議会のニュース

陳情結果

【採択】

◆陳情第27号
改正国籍法について宇都宮市議会からの意見書提出を求める陳情

【不採択】

◆陳情第28号
ＹＹ会館継続使用に関する陳情

◆陳情第29号
所得税法第56条の廃止を国に求める意見書の提出を求める陳情

◆陳情第30－1号
宇都宮工業団地内への産業廃棄物処理施設建設反対等を求める陳情

◆陳情第30－2号
宇都宮工業団地の用途地域見直しを求める陳情

陳情について討論

反　対　統一会派
陳情第27号について、人権に配慮のない身分差別的陳情を採択することは、地方議会として我が国の法制のあり方に異論を呈する恐れがあるばかりか、法に定められた身分保障行為としての認知制度に対し、犯罪や不正が内在するような誤った見解を表明することになることから、陳情の採択に反対する。

反　対　日本共産党
陳情第29号について、所得税法第56条は、一部の意図的な所得分割を防ぐために、中小零細企業などで、実際にまじめに働いている家族の給料を、税法上否定していることから、陳情の不採択に反対する。
また、陳情30－1号、30－2号について、市議会において十分議論されておらず、地域住民への情報提供等が不足していることなどから、陳情の不採択に反対する。

反　対　環境と健康を守る会
陳情30－1号、30－2号について、一般質問の答弁の中で、廃棄物に関する指導要綱は、県内統一基準で行う必要があるとのことだったが、なぜ、県と同じでなければならないのか、悪しき要綱に従うのではなく、本市は、率先して要綱を見直し、県にも見直しを強く働きかけるべきである。よって陳情の不採択に反対する。

反　対　統一会派の一部
陳情第30－1号を不採択すべきとの意見に「法令に則った審査、手続きが進められていることから、その経過中に、議会として当該施設の設置を不許可とすることを行政に求めるべきでない」とあるが、この論法であれば、性急に陳情を不採択とすべきではなく、専門委員の意見聴取や住民説明会の開催などが終わるまで、その推移を見守り、今回は継続審査とすべきである。よって陳情の不採択に反対する。

意見書を議決

◆国籍法改正によって生じ得る偽装認知の防止及び国籍法の厳格な制度運用を求める意見書
日本国籍の取得を目的とした偽装認知の防止に向けて、国会の附帯決議を尊重した対策及び改正国籍法の厳格な制度運用をするよう国に強く要望するため、意見書を提出しようとするもの

議員研修会を開催

9月28日に、㈱ＪＴＢ法人東京の柏木千春氏を招き、「地域観光まちづくりと都市ブランド戦略」をテーマにした議員研修会を開催した。

▲議員研修会の様子

議会制度検討会議

8月10日と9月28日に、議会制度検討会議が開催され、議員定数や政務調査費等について協議した。

臨時会を開催

7月17日に臨時会を開き、「平成21年度一般会計補正予算」の議案1件を原案のとおり可決した。
また、7月4日に逝去された故手塚順一議員を悼み、議員一同で黙祷をささげ、議員を代表して工藤正志議員が、追悼のことばを述べ、哀悼の意を表した。

手塚　順一議員逝去

手塚順一議員(自由民主党議員会)は、7月4日に逝去されました。享年59歳でした。
手塚議員は、平成3年に上河内町議会議員に当選後、議長などの要職を歴任され、11年4月には第2代上河内町長に就任し、町の発展に大きく寄与されました。
19年の市町合併後は、上河内地区選出議員として市議会議員に当選し、農業問題や教育問題などに取り組んでおられました。
謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りいたします。

インターネット議会中継のご案内

宇都宮市議会では、本会議の模様をインターネットで生中継しています。また、閉会後、録画映像も視聴できますので、ぜひご覧ください。

○市議会ホームページ
http://www.city.utsunomiya.tochigi.jp/gikai/

◎次回の発行は１月です。